

千葉県知事 森田 健作 様

2014年7月9日

(株)セブン-イレブン・ジャパン
代表取締役社長 (COO)
井 阪 隆 一

事業所名	株式会社 セブン-イレブン・ジャパン	
所在地	〒102-8455 東京都千代田区二番町8番地8	
代表者名	代表取締役社長(COO)	井阪 隆一
担当窓口	千葉ゾーン ゾーンマネジャー	内竹 善哉
	千葉ゾーン 総務担当マネジャー	内海 公敬
事業概要	設立	昭和48年11月20日
	資本金	172億円
	従業員数	6,567人
	平成26年2月期実績(国内)	
	全店売上高	3兆7,812億6千7百万円
	営業総収入	6,795億6千1百万円
	営業利益	2,127億8千5百万円
	経常利益	2,209億2千7百万円
	当期純利益	1,343億7千1百万円
店舗数	16,319店	
事業内容	国内でコンビニエンスストアを展開	

年間計画書

千葉県下のセブン-イレブン店舗 917 店 (7 月末予定) で、お届けサービス等、日々の業務を通して高齢者の見守り・買い物難民支援・認知症対策・高齢者雇用等に取り組みます。

I 高齢者の見守り

セブン-イレブンのお届けサービスを通して、高齢者の見守り活動に取り組みます。

- ・千葉県内の地域包括支援センター146 箇所全てを訪問し、ケアマネジャー等との連携を緊密にし、高齢者の不便の解消に取り組みます。
- ・お届け (セブンミール含む) を通して、異変を察知した場合、即座に 119 番及び警察署・市町村へ通報します。

II 「ちばSSKプロジェクト」

ちばSSKプロジェクトのロゴが印刷されたチラシの配布及び啓発に努めます。

- ・セブン-イレブン店内のチラシ什器に年間を通して掲示します。
- ・地域における孤立化防止・見守り事業について参加します。

Ⅲ 認知症対策

県下のセブン-イレブン本部全社員は、認知症サポーター養成講座を受講します。

- ・ 7月15日（火）認知症サポーター養成講座を本部社員133名対象に開催します。
- ・ 8月9日で、市原、木更津、成田、千葉中央、船橋、松戸、柏、九十九里、佐倉習志野、浦安の11地区において、加盟店対象の認知症サポーター養成講座を開催します。
- ・ 10月以降は、2ヶ月に1回の認知症サポーター養成講座開催を基準とし、県下11地区において、加盟店従業員のサポーター養成に取り組みます。
- ・ 地域認知症に関わるイベント等への参加に努めます。

Ⅳ 高齢者の生きがい、健康、仲間づくり

高齢者を配達専任者として起用し、高齢者の生きがいや幅広い仲間づくりを支援します。

- ・ 配達専任者としての仕事を通して、生きがい、健康、仲間づくりに繋げて行きます。

Ⅴ 高齢者の安心・安全

千葉県警察本部生活安全部及びコンビニ防犯協力会との緊密な連携をとり、振り込め詐欺や消費者被害の防止活動について協力をします。

- ・ ATM機器への防止ステッカーやチラシの掲示
- ・ 見守り活動を通して、高齢者の過度な商品注文や宅配物を発見した場合、市町村へ通報します。

Ⅵ 高齢者の雇用

セブン-イレブンのお届けサービスを通して、高齢者雇用に努めます。

- ・ 千葉ジョブサポートセンターと緊密な連携に勤め、高齢者向けのセミナーへの参加に努めます。
- ・ 高齢者対象のスタッフ募集説明会を開催します。
- ・ 配達専任者として、高齢者の能力やライフスタイルに合わせた短時間勤務の採用に取り組みます。

以上